

GPSロガー機能とは、GPSで受信した位置情報を軌跡として、取り付けたmicroSDカードに記録する機能で緯度、経度、高度、測位状態、進行方向、速度、日時を記録できる。

軌跡情報をパソコンに取り込み、フリーや市販の地図ソフトウェアを使って移動したルートを確認することができる。

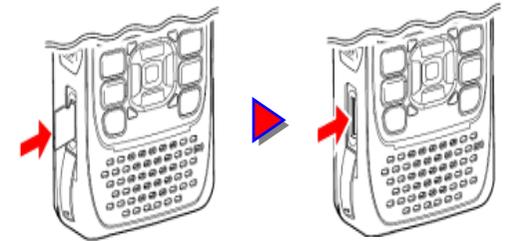
GPSロガーの使用準備と設定

1. microSDカードを取り付ける。

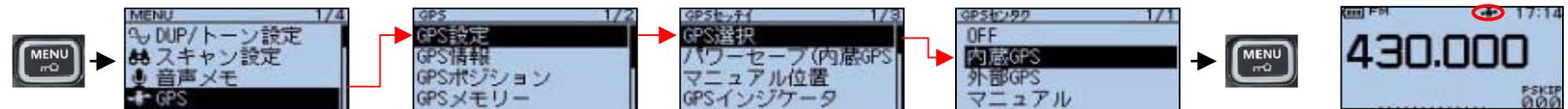
- ①無線機の電源をOFFにする。
- ②保護カバーを開けて、microSDカードのへこみのある方を上にしてSDカードスロットに、カチッとロックするまで挿入する。
(無理に挿入すると破損の恐れがあり)
- ③防水性能を維持する為、確実に保護カバーを取り付ける。
- ④初めてメモリーカードを使用する場合は、microSDカードを初期化する。

 → SDカード → フォーマット

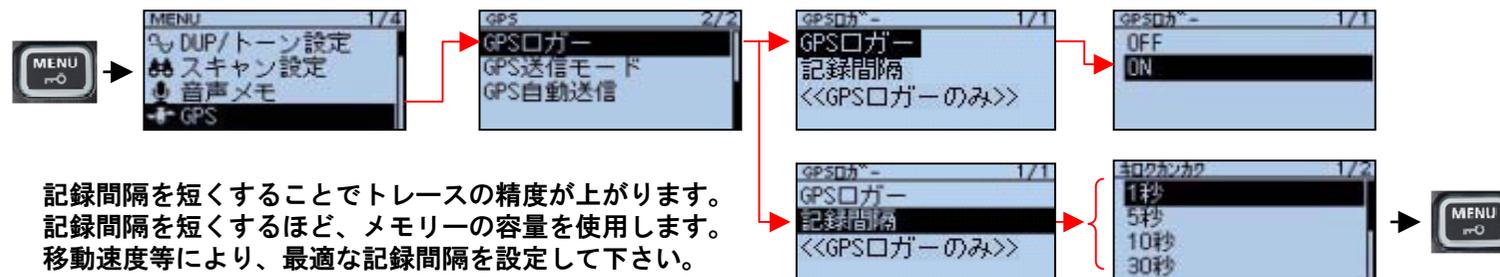
※microSDカードが挿入されていない状態では、GPSロガー機能はご使用できません。



2. GPSを受信できる状態に設定する。



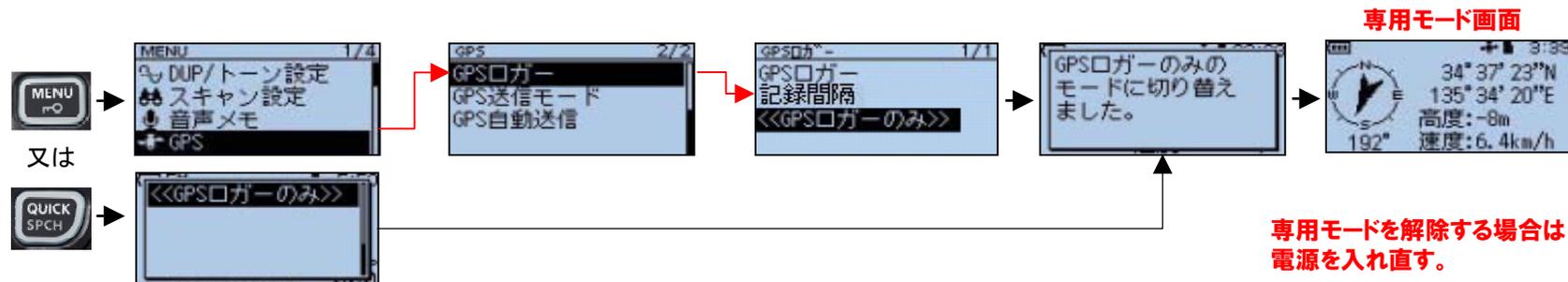
3. GPSロガー機能をONに設定する。



記録間隔を短くすることでトレースの精度が上がります。
記録間隔を短くするほど、メモリーの容量を使用します。
移動速度等により、最適な記録間隔を設定して下さい。

4. GPSロガー専用モード

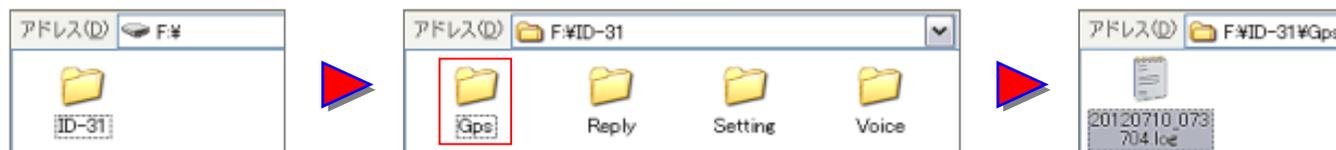
- ・移動中など無線機として使用しない場合は、GPSロガー専用モードにする事で消費電流を抑えることができる。



高度，グリッドロケータ表示の切り替えができ、コンパス表示はヘディングアップ，ノースアップ，サウスアップの選択が可能

GPSデータをパソコンに取り込む

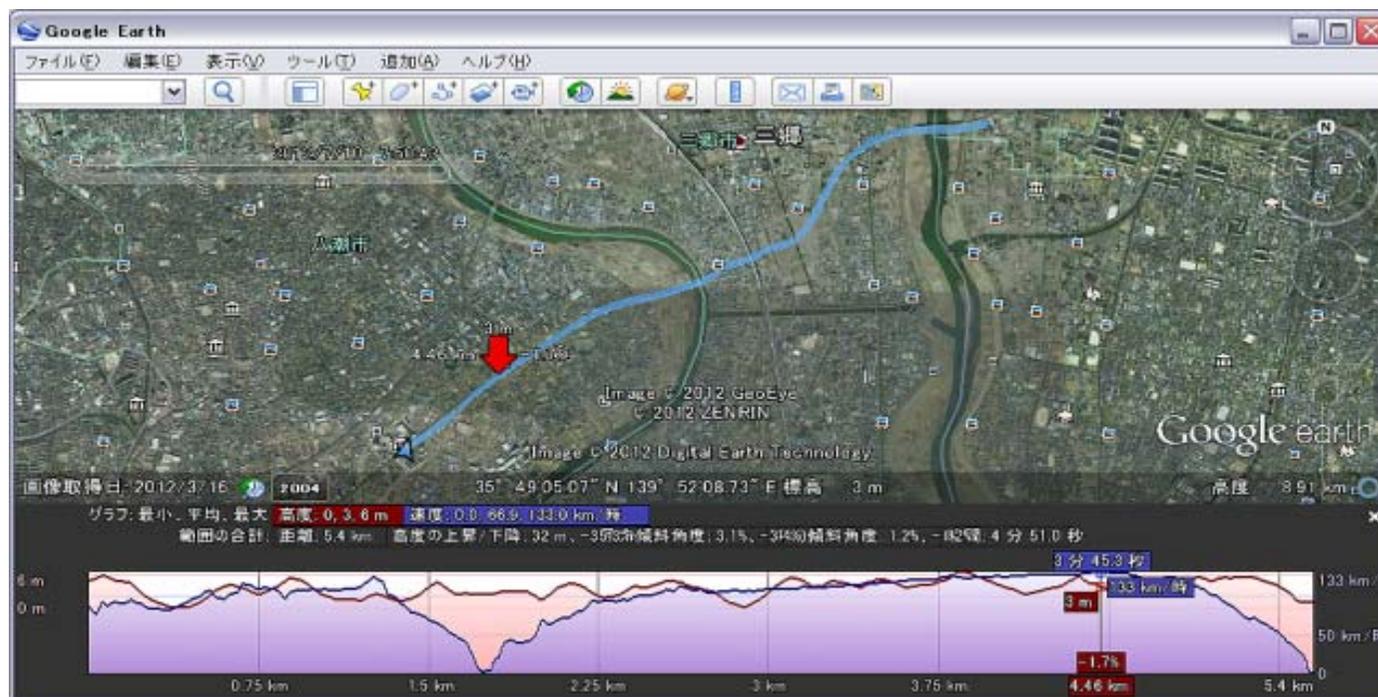
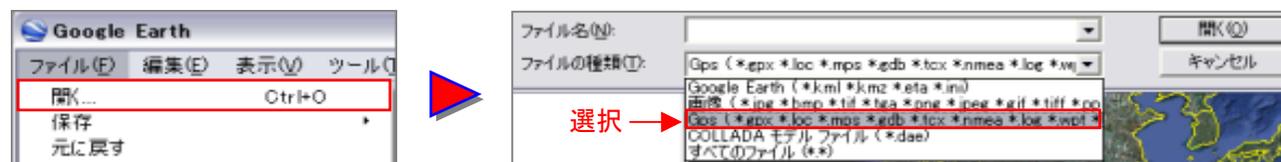
1. 無線機の電源をOFFにして、SDカードスロットからmicroSDカードを取り出す。
2. パソコンのメモ리카ードスロット又は、メモリーカードリーダーなどを介してパソコンに接続する。
 - ・メモリー内は下記のフォルダ構成になっている。（ID-51の場合のフォルダ名は“ID-51”）
 - ・フォルダ“ID-31”の中の“Gps”フォルダに、日付形式“yyyymmdd_hhmmss.log”でログファイルが保存されている。



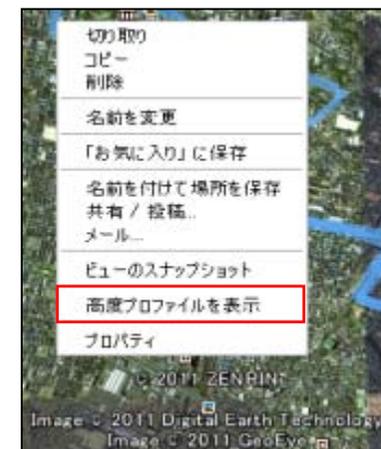
3. ログファイルをパソコン側の任意のフォルダにコピー又は移動する。

地図ソフトでGPSロガーの軌跡を表示する【Google Earthの例】

1. Google Earth立ち上げ、[ファイル]→[開く]をクリックする。
2. ファイルの種類からGps(*.gpx,*.log,*)を選択し、ログファイルを読み込む。



左の地図は、水色の軌跡を右クリックし、「高度プロフィールを表示」を選択し、地図下部に高度・速度を表示した例です。地図の赤矢印のポイントの速度133km/h、高度3mが読み取れます。



※ログデータの読み込み方は、使用している地図ソフトの操作方法に従ってください。